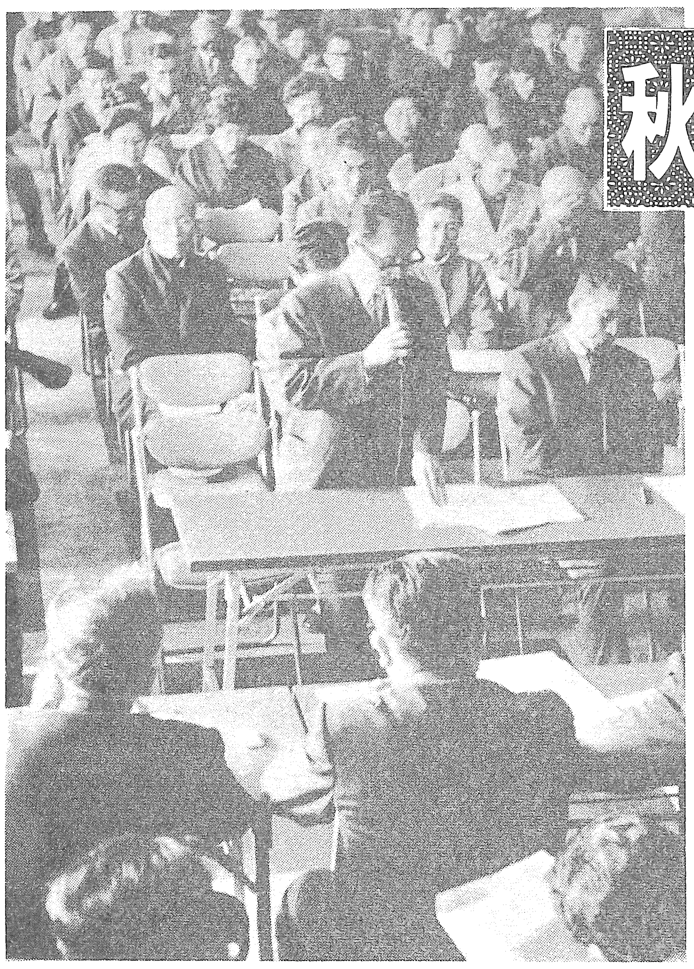
広報 ながはま

発行所
長浜町役場
愛媛県喜多郡
印刷所愛媛協同印刷KK

11月末人口世帯数

人口　14,245人
〔11月中の異動＝転入40　転出49　出生6　死亡8　職権記載3　職権消除0＝8人減〕
世帯数　3,866世帯
11月中の異動＝7世帯減

# 秋の行政連絡会ひらく



―みなさんの声を町政に―
出席者はやや少なかったが意見，要望は続出

長浜町・長期振興計画基本目標

**楽しく住みよい町づくり**
**豊かで働きがいのある町づくり**
**美しい人情と文化の町づくり**

四十六年度秋の行政連絡会は、四十五年度のときのように町が単に次期年度の町政推進のために住民の意見や要望を聞くだけでなく、近く構想を策定することにしている「長浜町・長期振興計画」に住民の声を生かしていくという目的も合わせて、さる十一月二十六日午前九時から午後四時まで、町体育館で開きました。

会には町内の各種団体および機関の代表や役員約二百五十人、町側から三役と係長以上の職員約四十人が出席。その結果約百八十件（うち約四十件は、発言時間切れで文書によるもの）にのぼる意見や要望が出ました。

また、これら意見や要望の目的の大要ともいうべき町が提唱した長浜町の長期振興計画の基本目標を万場一致で採択しました。

会は、助役の開会のことば、町長および議長のあいさつにつづいて、さっそく意見や要望の発言に移りましたが、今度の会では単に次期年度町政推進にたいしてだけの意見、要望でなくて長浜町の長期振興計画を立てて推進してゆく上からも発言を求めたこと、それに重複発言や発言者漏れをなくすため、発言者や発言順位を、各種団体および機関の代表、各地区別代表、一般出席者―というように分けておこなったこともあって、終始発言がつづきました。

このうち特に数的に多かったものや参考的な意見、要望を見てみますと、①**生活環境にかんすることでは**、ゴミ処理を山間部も含めて町全域におよぼせ。公害対策の完ぺき化をはかれ。町営住宅を建設してほしい。下水道を整備し、水洗便所が取り付けられるようにせよ。各地に児童遊園の設置を望む。各地区に公衆便所を設置せよ。墓地を拡充整備せよ。青島に飲料水施設をつくってほしい。上水道施設を改良せよ。テレビ難視聴区域の解消をはかれ。②**安全対策にかんすることでは**、ガードレール、カーブミラーを設置せよ―というのが非常に多いほか、各地に防火貯水槽をつくれ。常備消防（署）を設置せよ。海水および肱川の水を消防水利として利用できる施設をつくってはどうか―など、交通安全や火災予防上の意見要望が目立ちます。③**福祉行政にかんすることでは**、老人福祉センターを建設せよ―というのが最も多いほか、老人の交通料金、入浴料金、予防注射料金などの助成措置や無料化の要望など、特に老人福祉対策にかんするものが目立ちます。④**医療衛生にかんすることでは**、町立の総合病院を設置してはどうか―というのが非常に多いほか、各診療所に専任の医師を設置せよ。母子健康センターを設置せよ―などです。⑤**交通通信体系にかんすることでは**、道路の改良舗装にかんするものが非常に多いほか、農林道を町道に編入してほしい。有線放送電話の自動化をはかれ。海岸線県道を国道に昇格せよ。町道に街路樹を植えよ。国鉄予讃線が内山線に取られないよう事前に運動されたい大型の大長浜港の建設を推進せよ―など。⑥**産業振興にかんすることでは**臨海工業開発を継続せよ。駐車場をつくれ―が非常に多いほか、街路灯を設置せよ。毎年漁礁設置を継続しておこなえ。青島の観光開発を促進せよ。青島港内をしゅんせつせよ。本町商店街を近代化し、歯抜けのないように整備せよ。長浜漁港を適当なところへ移転し改修せよ。青島を遊漁の基地にせよ。地場産業の体質改善をはかれ。出石寺を中心とする観光ルートの開発整備をおこなえ。農薬の無人散布施設を研究し設置してほしい。みかん園―釣―白滝を結ぶ観光ルートをつくれ。果樹園基盤整備、経営技術改善を推進せよ。青島に養殖漁場をつくれ。しいたけ原木不足対策を樹立推進せよ―など。⑦**教育文化にかんすることでは**、公民館（部落館）の建設を推進せよ―というのが最も多いほか、町民総合グランド、スポーツセンターをつくれ。給食センターをつくれ。青島に少年自然の家をつくれ。研修センター、青年の家、青少年郷土館をつくれ。予算を大巾にふやせ。学校教育と自由に利用できる公民館を建設してほしい（長浜地区に公民館を建設せよ）。小学校のプール、体育館、運動場の整備を急げ。埋立て地の一角に子どもの遊び場を兼ねた運動場をつくれ。小学校にも事務職員を設置せよ。敬老精神の教育を徹底せよ。医師確保のため、奨学制度により優秀高校生の医大入学をはかれ。長浜町政講座（大学）を開設せよ。学校の体育施設の解放をはかるとともにグランド夜間照明をつけよ。公民館活動費を増額せよ。青年の県外研修を実施せよ―など。⑧**行政の改善にかんするものでは**、区長あて文書配布の合理化をはかれ。区の過密過疎が進んでいるので、統廃合をはかれ。町役場の思い切った改築をせよ。大規模な町民会館（公会堂）を建設せよ。証明手数料七十円を五十円に値下げしてほしい―などの意見要望が目立ちました。

これにたいし、町では一件一件について態度の表明をしてゆく予定でしたが、余りにも意見や要望の数が多かったこと、また、時間がなかったことから一部の件（即答できるもの）についてだけ態度表明をおこないましたが、他は総合的に抽象的な態度表明をするにとどまりました。しかし、これら出された意見や要望事項はよく検討をし、四十七年度町政および四十七年度からの長浜町の長期振興計画基本構想の中に取り入れられるよう（町議会で承認されるよう）積極的に対処し、努力することで了解を得るとともに、最後に長浜町の長期振興計画の基本目標を満場一致で採択し閉会しました。

**長浜町・長期振興計画基本目標**

◇楽しく住みよい町づくり
○生活環境の整備および環境保全と安全対策の充実強化
○社会福祉施設および医療保健施設の充実整備
◇豊かで働きがいのある町づくり
○交通通信体系の整備
○産業振興施設の整備と産業構成の改革
◇美しい人情と文化の町づくり
○教育文化施設の充実とコミュニティ活動の向上
○行政財政の充実近代化

なお、この長期振興計画は現在構想の策定をすすめており、四十七年の議会で議決されると十年間はこの構想に基づいて諸施策が進められることになります。

## 行政連絡会とは

町民の声を目の前で直接聞くことによって、長浜町政が真に住民の生活に直結したものであるように、さらに、現在おこなっている町政を町民によく理解していただくように―と、町が昨年度（四十五年度）から春と秋を会期として開いている広聴広報会です。

具体的には
▽春は、おもに当年度の町政のあり方を説明する。
▽秋は、おもにつぎの年度の町政にたいし町民の意見や要望を聞く。
▽出席者　町内の各種団体や機関の代表および役員約七百人に案内状を出し出席を願っています。

## 開発日誌

11・9　開発公社役員会ひらき、臨海工業用地のうち第一工区内の付帯工事についてなど審議おこなう。

11・22　県水産試験場に依頼して、臨海工業用地造成工事による漁場被害調査始める。同日現場一帯の海底十か所から砂泥や生息している生物採取―漁協役職員代表および町開発課職員も現場へ同行。

**工業用水道管埋設工事すすむ**（駅付近の県道で）

忘年会／新年会／その前に

## 戸籍住民票の照会・申請
## <<電話では受け付けません>>

あなたが戸籍や住民票に記載されていることを知りたい場合、あるいは戸籍や住民票の謄本や抄本が必要な場合、電話で照会や交付申請をしても市町村ではこれに応じていましたが、四十七年一月一日からは、電話による照会、交付申請はお断わりすることになりました。

お断わりする理由は、口頭だけによる照会および回答となるため、いろいろなまちがいがおこり照会者本人や関係者に重大な結果をおよぼす恐れがあるためです。

したがって四十七年からは、長浜町の場合ですと、直接役場本庁の受付係へおいでくださるか、または、規定の料金と返信料を同封した手紙による申請のうちいずれかの方法をご利用ください。

**（規定料金）閲覧料**＝戸籍関係は一戸籍につき五十円。住民票は一世帯分につき七十円。**謄本抄本交付手数料**＝戸籍は復写用紙一枚につき五十円住民票は四人以内の世帯の場合は七十円で、四人増すごとにその倍額。

## 肱川嵐

日本は古来不言実行が重んぜられた国であり、西洋諸国は逆に有言実行が大事とされた国々である▼欧米では物事を正確確実に表現する習慣があり、日本ではことばを簡略にぼかして全部のことをいわない習慣がある。外交交渉などではこの習慣の違いがいろいろな誤解を生み困ることが多いそうだ▼「よきにはからえ」「しかるべき善処いたします」「悪いようにはしないからオレに任せろ」「そのことは腹にしまっておけ」―こういうことばは西洋ではなかなか理解されないらしい▼「しかるべく善処」など日本ではその場限りの外交辞令としていたるところで通用しており聞く方においてもしかるべく聞いておるのだが、西洋では善処するといえば必ず善処しなければならない責任あることばとして受けとられるという▼ところで問題は日本の国内においてもこの日本的思想や論理を持つ人と西洋流の思想や論理でものをいう人との二種類が生じて、ことばのやり取りが食い違い意思の疎通ができにくいばかりでなく、互いにそのような相手を憎み合うという現象まで起きているということだ▼言論の自由、表現の自由が尊重される時代だから、そのどちらが正しいかというせんさくはしばらくおくとして、憎み合うことだけはやめるようにしたらどうであろう。▼同じ日本人、日本民族同志だから、互いに愛し合い互いに助け合う精神を根本としたいものだ▼助け合いは歳末だけのものでなく、新しい年から三百六十五日日常永遠に、斗争などということばが消え去ってコミュニティの豊かな社会となることを望みたい。

# 新民生委員決まる

## 菊地、中島、城戸さん〝ごくろうさま〟 西村、西岡、下坂さん〝どうぞよろしく〟

新しい民生委員が決まりました。

決まった方々は下表の三十二人（定員）でうち二十八区の西村護さん、今坊松の久保の西岡淳夫さん、櫛生東港の下坂馬太郎さんの三人が新任、ほかの方は再選です。

民生委員は厚生大臣と県が委嘱するもので任期が三年。十二月一日に改選がおこなわれることになっており、ことしは任期満了の年に当り、改選がおこなわれたもので、同日町体育館で辞令の交付式がおこなわれ松山県事務所大洲出張所長から委嘱状が手渡されました。

私たちは、ややもすると「社会奉仕」とか「社会福祉」という心がけを忘れがち。民生委員は、これら社会奉仕の精神をもとに、こどもから老人に至るまで特に恵まれない方々の保護指導にあたるなど、社会福祉の増進のため、第一線に立って務めていただく実にたいせつな任務をもっておられます。

このたび三年間を務められ退任された今坊松の久保の中島熊男さんと櫛生浜宮の城戸進さんには、これまでのご尽力にたいし感謝を。また、今後三年間お世話をいただくことになった新委員のみなさんには声援を贈り私たちも協力の手を差し伸べようではありませんか。

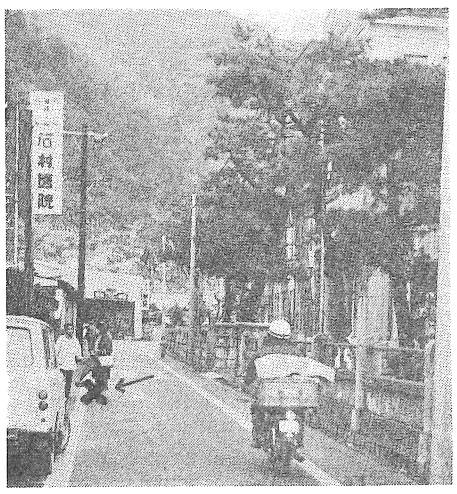
| 地区名 | 氏名 | 担当区 |
|---|---|---|
| **長浜地区** | | |
| 仁久 | 矢野美佐子 | 1・2・3 |
| 長浜 | 鎌田定子 | 4・5・6・7・8・9 |
| 〃 | 井内キヨカ | 1410・1511・4412・13 |
| 〃 | 宮本幹之進 | 2416・2517・2618・23 |
| 〃 | 池田帝子 | 19・20・21・22・45 |
| 〃 | 西村護 | 3127・3228・3329・30 |
| 〃 | 松本作次郎 | 3834・3935・4636・4737 |
| 青島 | 亀井幸 | 青島 |
| 沖浦 | 松岡民子 | 沖浦 |
| 黒田 | 矢野元ヒデ子 | 黒田、無事喜地築地、大屋 |
| **今坊地区** | | |
| 今坊 | 西岡淳夫 | 峯今坊・松の久保・日の浦・松本 |
| 〃 | 深井満子 | 今坊浜・大谷口 |
| 〃 | 服部ミドリ | 橋立上下浜 |
| **櫛生地区** | | |
| 櫛生 | 政所千勢子 | 浜・浜宮・河原・東・坂谷・小山 |
| 櫛生 | 田中タツエ | 常水・大峯・中峯・原保・藤白 |
| 〃 | 下坂馬太郎 | 東港・西港・東高松・西高松 |
| 〃 | 加納ミツル | 須沢 |
| **出海地区** | | |
| 出海 | 藤井ミサヲ | 奥・沖・浜 |
| 〃 | 本田信子 | 坂本・尾坂 |
| 〃 | 前野久雄 | 港・土居 |
| **大和地区** | | |
| 豊茂 | 佐々木沢子 | 奥・朝日・上・中・下・中央 |
| 〃 | 宇都宮吉幸 | 駄馬・本村・明東地・夫上 |
| 〃 | 松田吉幸 | 桜・下村・谷上 |
| 〃 | 下須戒東富幾子 | 柿久保・惣瀬・郷・下平 |
| 下須戒 | 徳田敬四郎 | 大久保・穂積・伊の尾・前奥・新造替地 |
| 上老松 | 三井節子 | 上老松・鎌の久保・上成・下成 |
| **白滝地区** | | |
| 白滝 | 上田ミツ子 | 1・2・3 |
| 〃 | 都築ミツル | 4・5・6・7 |
| 〃 | 滝内昇 | 8・9・10叶松・大越 |
| 戒川 | 大野快真 | 戒川 |
| 〃 | 柴窪美恵子 | 都梅・柴大越・名の城・日の浦・岡・豊中 |
| 〃 | 三秋狻雄 | 白方・小谷・道上柿早・峯大越 |

# もうたくさん交通事故

7区
山崎康郎
（医師）

長浜七区の山崎康郎さん（三十四歳）の長男俊郎ちゃん六歳も交通事故の犠牲者。

昨年七月十日、午後四時三十分ごろ、長浜小学校正門前の道路端で乗用車に接触、右足骨折、足背ざ傷の全治二か月の重傷を負った。



俊郎ちゃんが事故にあった場所（×印）

私たちの毎日の生活は交通事故の危険にさらされています。今や「自分だけは絶対にだいじょうぶ」などといってはおられません。一歩外に出れば車がひしめき、一瞬の油断が生命を失うという時世です。

私のこどもも昨年夏の暑い日に事故にあい、長い入院生活から治ゆまでの期間本人はいうまでもなく、家族の心配は想像に絶するものでした。

こどもの交通事故のほとんどは歩行中に発生しています。私たちがこどものころと変わりのない昔のままの道路に、おとなのオモチャである車が激増するとともに、その狭い道路は、ときには駐車場のごとく車が放置され、人の歩くところを一層狭くしています。注意はしていても、危険を避ける能力のないこどもたちは、こういう実状も原因して事故の犠牲者となっているようです。このような状態では車は楽しい乗り物ではなく「走る凶器」です。

事故防止対策としてよくいわれることですが①現在の運転免許試験は実技偏重の形式主義で全体に甘く、もっと個人の知能テストを厳重にする必要があるということ②安全教育、警察の取締り、罰則の強化よりもむしろ「歩道と車道を分離すること」「横断橋など安全施設の整備」「こどもの遊び場を建設すること」などということは、まさに今すぐ必要なことであると思います。

わがこどもをはじめて交通事故にあわせてみて、はじめてこのことを痛感するとともに、私たちおとなの責任を感ぜずにはおれません。

こどもたちはきょうも外で伸び伸びと遊ぶことができないで、家の中にとじこもりがちです。また、こんな状態でこどもを外に出せば私たち親は気掛かりで落ち着いてはおられません。

交通事故防止は私たちみんなの課題です。町はもちろん私たち町民も一丸となって効果的対策に積極的に取り組んでゆくべきだと考えます。

# 飲酒運転ぜったいダメ

◇◇◇◇◇◇

## 年末年始はとくに注意

交通事故のない明るい正月をすごしましょう。そのためとくにつぎの点にお互いが注意し合い、協力し合ってください。

### 一、飲酒運転の追放

新年宴会など飲酒の機会が多くなります。「この程度の酔なら事故をおこさない自信がある」と考えがちです。このように「だいじょうぶ」と思っても「だいじょうぶ」でないことを統計は明確に示しています。酒を飲むと量の多少にかかわらずアルコールの影響で知覚能力、あるいは判断力が低下し、おまけに運動能力もにぶくなります。

また心理的には、逆に大胆になってスピード違反などの無謀運転をしがちになります。これでは事故をおこすのが当然です。

◎運転者は

○飲酒が予想されるときは、不便でも、車を置いて出かける。

○車を運転するときは、たとえ杯いっぱいでもぜったい口にしない。

○もし酒を口にしたときは、車を置いて帰る。

◎まわりの人は

飲酒運転の追放は、運転者の自覚が最もたいせつですが、それと同時にまわりの人々の心づかいが必要です。

○酒席が予想されている場所には、車を運転して行かせない、来させない。

○車を運転する人には酒をすすめない。

○もし車を運転する人が飲んだ場合は、飲まない人が運転するか、ハイヤー、タクシーなどで送る。飲酒運転追放は、運転者、家族、地域、職場、酒類提供者などの協力によって達成できるものです。

### 二、より安全な速度で

年末から年始にかけては人、物の動きがあわただしい上に、交通渋滞と混雑が輪をかけて、スピード違反や無理な追い越しを誘います。周囲にまどわされることなく、気分を引きしめ、より安全な速度を守ってください。

## 一発統計　予算

<11月末現在>

町民ひとり当り73,045円

# わが町の生活水準を見る

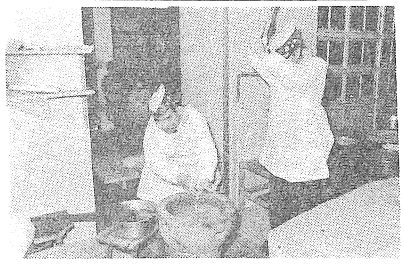
私たちの生活水準を表わす一部の統計調査の結果を紹介します。郡内他町村、県都松山市、それに県平均と比較してみてください。

| 調査項目 | 調査年 | 長浜町 | 内子町 | 五十崎町 | 肱川町 | 河辺村 | 松山市 | 県平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医師・歯科医師／人口（1万人当り） | 44年 | 10人 | 8人 | 13人 | 4人 | 3人 | 17人 | 12人 |
| 11才男子の平均体重 | 44年 | 31.8Kg | 31.3Kg | 31.5Kg | 31.0Kg | 31.0Kg | 35.4Kg | 33.3Kg |
| 乳児死亡者数／出生児数（千人当り） | 44年 | 16人 | 25人 | 19人 | 79人 | 36人 | 11人 | 15人 |
| 消防人口／人口（千人当り） | 44年 | 31人 | 41人 | 47人 | 58人 | 47人 | 6人 | 19人 |
| 児童福祉施設数／人口（10万人当り） | 45年 | 55 | 38 | 57 | 110 | 133 | 16 | 32 |
| 交通事故発生件数／人口（1万人当り） | 44年 | 8件 | 14件 | 7件 | 15件 | 7件 | 64件 | 42件 |
| 自家用乗用自動車数／人口（千人当り） | 45年 | 25台 | 33台 | 34台 | 21台 | 22台 | 66台 | 49台 |
| 舗装道延長／道路実延長 | 44年 | 6% | 5% | 5% | 1% | 1% | 38% | 15% |
| 公衆電話数／人口（1万人当り） | 44年 | 17台 | 16台 | 19台 | 13台 | 27台 | 30台 | 32台 |
| 水道給水人口／人口（百人当り） | 45年 | 83 | 47 | 90 | 30 | 14 | 82 | 75 |
| ゴミ計画収集処理量／人口（1人当り） | 44年 | 255Kg | 46Kg | 0Kg | 0Kg | 0Kg | 141Kg | 114Kg |
| し尿計画収集処理量／人口（1人当り） | 44年 | 272ℓ | 132ℓ | 171ℓ | 0ℓ | 0ℓ | 269ℓ | 216ℓ |
| 高校進学率 | 45年 | 74% | 72% | 71% | 57% | 53% | 89% | 81% |
| 公民館数／人口（10万人当り） | 45年 | 47 | 6 | 28 | 22 | 33 | 11 | 19 |
| テレビ契約数／世帯数 | 44年 | 81% | 67% | 74% | 79% | 65% | 70% | 77% |
| 事務・技術・管理関係職業従事者／就業者数 | 40年 | 12.1 | 9.8 | 9.8 | 9.0 | 8.5 | 26.4 | 17.1 |
| 1人当り個人所得 | 43年 | 30万円 | 25万円 | 29万円 | 26万円 | 18万円 | 37万円 | 34万円 |

☆☆老人ホーム☆☆☆☆☆

# モチつき慰問で楽しくすごす

☆☆☆☆☆ライオンズ☆☆


「もうすぐつけるぞ」といっしょうけんめいにモチをつくクラブ員

「一足お先にお正月がきたみたい」と老人ホーム白山園のお年寄り。

老人ホーム白山園（入居者五十九人）では、さる十二月七日、長浜ライオンズクラブのみなさん、（会員三十人）から思わぬ〝おもちつきの慰問〟を受け楽しくすごしました。

このモチつきは長浜ライオンズクラブが毎年十二月第二火曜日に計画しているものということで今年で三回目。この日はクラブ員十三人が訪れ、日ごろ着ることのないカッポー着をつけて〝ペッタン、ペッタン〟と一ウスのモチを、ホームのお年寄りも加わって約一時間半でつき上げました。つき上げたモチは六個づつふくろに入れ「のどにつめないように、いつまでもお元気で……」と手渡されたあとクラブ員の手品の余興にやんやのかっさい。おモチをもらった上に手品まで見せてもらっては、とホームの手塚佐一郎さん（八十三歳）ら六人の人たちが踊りを見せたり、クラブ員と老人ホーム対抗のゲームをして半日を楽しくすごしました。

## こんにちは!!

## 文書係です

こんにちは、文書係です。私たちの係は総務課に属していて、全部で四人いますが、そのうち二人はタイピストです。

文書係というと、文書課じゃーないのか？と思われる方もあると思いますが、それもそのはず、そもそも以前は文書課として独立していたものが総務課に統合したことによって一係の存在となったわけです。

ところで、私たちの係はみなさんに直接接する機会はほとんどないようです。ですから文書係という係があることを今はじめて知ったという方も多いと思います。しかし、よく考えて見ると間接的には一番みなさんと接しているようにも思います。

それは、たとえば区長さんを通じてお届けしているいろいろな回覧文書や通知書などがその一つです。あの回覧文書などをつくるのは、実は私たち文書係の仕事なんです。また、それを区長さん方やみなさんのご家庭に送付するのも私たちの仕事です。つまり私たちの仕事は役場内の印刷所兼配達係みたいなものです。といってこれだけがすべてではなく、一方役場あて送ってきた文書の受付け、分類、担当係への配付などもおこなうほか、役場のいっさいの文書を保管（これをファイルという）し、管理してゆくのも私たちの仕事です。

文書をつくる—と一口にいいますが、やってみるとなかなかたいへんなんですよ、中でも情報化時代に即応した文書の作成ということでは、読みやすい文書、読まれる文書ということに重点がおかれますので、文字や用語の使い方、レイアウトなどにその技術が要求されます。といっても、みなさんにお届けしている文書がはたしてそのようにうまくいってるかどうかは疑問ですよ…ネ？でも少なくともそういう気持ちでやっていますので、どうぞよろしく見てくださーい、読んでくださーいとPRしたいところです。

反面、みなさんいろいろとお気づきの点がありましたらぜひアドバイスしてください。

いつまでもどうぞよろしく。

文書係オールメンバーです。私たちの係も年中仕事に追われています。

## ※※わが町に※※ 国体優勝選手誕生!!

### 砲丸投げ　今村絹代さん

今村選手の豪快なフォーム

自己最高記録
砲丸投げ—14m95cm＜学生選手権大会で＞
円盤投げ—40m08cm＜第20回国体で＞
槍投げ—44m

わが長浜町からもついに国体優勝選手が出ました。しかも二年連続大会新記録樹立の選手です。

その人は長浜二十三区の今村絹代さん二十四歳。今村恒子さんの末っ子で現在松山の済美高校で家政科の教師をされている方です。

出場種目は、女子砲丸投げ。

優勝した国体は昨年第二十五回とことし第二十六回大会です。

「今村」という姓を聞くと年輩の方なら、かつて長浜町議会の議員として町政に貢献された、今はなき今村琳吾さんを思い出される方が多いことと思われますが今村選手はその琳吾さんの娘さんです。四十四年にお父さんをなくし、現在はお母さんの恒子さんと二人暮し。

今村選手は、小学校六年生のとき健康優良児愛媛県一。体格は抜群。学校の成績もよく、クラス委員を続けたという才能の持ちぬし恵まれた体をもとに砲丸投げをやり始めたのは中学生から、学校ではもちろん、家に帰ると、当時元気だったお父さんをコーチに住吉神社境内などで日が暮れるまで練習に励むという熱心さそのかいあって二年生のとき、第三回全日本中学校放送陸上競技大会で第三位。

しかし競争相手の少ない長浜では進歩がないというお父さんと当時長浜小学校長をされていた城戸藤寿（現在四十六区に在住）さんのすすめもあって、三年生から親元を離れ、陸上の盛んな名古屋女学院中学校に転校。その年おこなわれた第四回同陸上競技大会では早くもみごと中学日本新記録で優勝。つづいて同高校時代には、秩父宮賜杯をかけた全国高校選手権大会に出場し大会新記録、高校新記録を出しての三年連続優勝。さらに同大学時代には二年生のとき第五十一回日本選手権大会で優勝。四年生のとき天皇賜杯をかけた全日本学生選手権大会でこれまた優勝。そして昨年高校教師という社会人として愛媛県代表で国体に初出場みごと14㍍17㌢の大会新記録を出し、さらにことしはこの自己の記録を12㌢破る14㍍29㌢を記録し、連続大会新記録の優勝を飾ったというもの。またこのほか今村選手は円盤投げ、槍投げなどでも好記録を出している選手です

**参考**
**砲丸投げ**＝フィールド競技の一つ。規定の円内から砲丸を片手で投げ、その到達距離の長さを競うもの。
**砲丸の重さ**＝女子四㌔男子七・二五七㌔。

このような選手が出たのは長浜史上始まって以来のことです。また、今後はたして長浜町からこのようなすばらしい選手が出るかどうかとなるとむつかしいことです。

国体大会新記録保持者・今村絹代選手のいる町—長浜町—。ここにすばらしい誇りが誕生したことを共に喜びたいと思います。

### 〝栄光の陰に涙あり〟

しかし一方この輝かしい栄光の裏には、本人はもちろん、家族のみなさんにとっても血の出るような涙ぐましい努力があったことを見のがしてはなりません。

青春時代をスポーツ一筋にかけた彼女。「そのときはつらいと思ったけど、今ではなんとも思わない」と物静かに語る。しかし、母恒子さんにしてみれば「平凡な年ごろの娘の生活と厳しいスポーツ選手の道を思うとき、何度このスポーツを捨てようと親子が涙を流したか知れない」という。そのことばの中には「チャンピオンとなるがために味わわなければならない孤独」ともいうべき苦しい道に挑んでいた今村選手の姿がうかがえます。

わずかのちがいでこの栄誉を見ることができなかった、今はなき父、琳吾さんもきっと草葉の陰で喜んでおられることでしょう。

## たたえる会開く

町と町体育協会では、今村選手の国体優勝を祝い、健闘をたたえる会を十一月二十四日町体育館で開催しました。

会には、町内の有志の方々やスポーツ関係者ら約四十人が集まり、華やかなふんいきで祝宴がおこなわれるとともに、今村選手に功労賞と記念品を贈って健闘をたたえました。

## 砲丸とソフトボールのお返し

十一月二十九日長浜小学校に、新しいソフトボール十二個が小包で届きました。それから一週間ほど後の十二月六日、今度は長浜中学校に男子用砲丸三個と女子用砲丸三個がはいった小包が届きました。

はて？だれも注文した覚えはないのに…と差出人をよく見ると「今村絹代」とサインあり。

先般おこなった〝今村選手をたたえる会〟にたいするお礼返しということでした。

砲丸投げ中学日本新記録および国体二年連続大会新記録保持者・今村選手からの贈りものとあって両校では大喜び「第二の今村選手めざしてがんばらなくちゃー」と張り切っています。

## ★図　書

ごぞんじですか？……体育館三階には図書室があるんですよ！
★貸出日　毎週月曜日と木曜日
　午前9時～午後6時まで受付
★自由えつらん　平日　午前9時～午後5時まで，土曜日午前9時～正午まで受付
　日曜日　休　室

## 豊かな生活への希望とアイディア

### みんなのもの

21区　**永木タマル**（43才　商業）

だれでも自分のものはたいせつにします。が、どうもみんなで使うものなどとなると冷たい態度のことがあります。

たとえば公衆便所のよごれぐあい一つをみても、自分の家のものだったら、決してあのような使いっぱなしはしないはずなのですが…。

もっとひどいのになると備え付けられていたはずのものまでがもぎ取られたりこわされていることもあります。多分いたずらを楽しんだものかも知れません。

また、いこいの場においても最近特に道徳心のないことに気付きます。

だれでも自分は迷惑を受けたくないと思うのに、人の迷惑は考えないのだろうか。

「三つ子の魂百まで」といいます。特にこどものうちは、生まれ育つ家庭という最初の社会の環境がたいせつだと思います。中でも人間愛に満ちた生活環境で育つならば、何かと社会に奉仕のできる立派な人間明るい町を築こうとする社会意識のある人間が育つのではないかと思います。

みなさん、みんなが仲よく気持ちよく生活していけるように、みんなのものはみんなの宝としてたいせつにしてゆきましょう。

言うべきことも言わず、しなければならないこともしないでいたのでは、私たちみんながお互いに心から信頼し合い、安心し合えるような人間関係を失ってしまいます。心を一つにして「いっしょにやろう」という呼びかけや協力し合う関係があってこそ〝みんなのもの〟になるのではないでしょうか。

生活は清潔と切り離すことのできないものだと思います。町の中も車の中もわが家のごとく清潔感を忘れてはなりません。

新聞紙やタバコの空箱などをもしゃ・ぐ・っ・て、ところかまわずポイッと投げ捨てている風景をよく見かけます。しかもそれがあたりまえのように何の抵抗もなくおこなわれている様はお互い「ああ情けない」と思わずにはおれません。これは決して学校で学んだことではないはず、めいめいがいつしか生活の中で得た知恵（？）のようなものです。これが自分の家庭のレッテルとなり、しいては私たち長浜町民のレッテルになることを心して、今後お互いみんなで気をつけたいものだと思います。

## 寄付　ありがとうございました。

○**櫛生保育所母の会**…櫛生保育所用公社電話一台購入資金として現金五万三百円を町へ。

○**出海保育所母の会**…出海保育所用として、はしご二基（屋外用屋内用）および砂場おおいを町へ。

○**長浜地区石油ガス組合**…現金十万円を町消防団へ。現金二十万円を町交通安全推進協議会へ。

○**白滝保育所四十六年度後援会**…白黒テレビ一台を白滝保育所用として町へ

## お歳暮やめて30万円寄付

### 長浜地区石油ガス組合

「お歳暮をやめて、その代わりに何かみなさんの役に立つものを…」と昨年は消防ポンプ（時価二十五万円）一台を消防団に寄付された長浜地区石油ガス組合が、さる十一月二十六日ことしも同じ主旨で、消防施設備費として現金二十万円を長浜町消防団に、また交通安全施設設備費として現金十万円を長浜町交通安全推進協議会に寄付されました。

長浜石油ガス組合というのは喜多石油K・K、岸本石油店、長浜青果農協給油所、池内石油店、矢野ガス白滝石油店、鈴木ガス商会の七者が集まった組合で、寄付を受けた消防団では、せっかくの厚意が生かせるようにと、ただいま利用法を検討中ですが、できれば防火水槽か防火井戸の設備費に使いたいといっています。一方交通安全推進協議会では、この寄付金で、すでにカーブミラーを設置することが決まっているようですので、私たちの安全のために役立つことになっています。

## 町職員人事異動

【新採用】渡辺タミ子（総務課有線放送白滝中継所勤務）、白井幸子（同本部放送所）…いずれも十二月一日付。

# 物産展わる

## ミカン、シイタケもいっしょ

### 即売品は売行き上々

出品者名簿と照らし合わせながら熱心に見入るお年寄りの姿も見えた（しいたけ共進会会場で）

恒例の長浜町物産展は、ことしは商工会、青果農協、森林組合、町の四者の主催で十二月十一、十二、十三日の三日間、町体育館（第一会場）、長浜高校旧講堂（第二会場）、森林組合（第三会場）、長浜高校グランド（第四会場）の四か所を会場に開き、約千五百人の入場者でにぎわいました。

ことしの物産展は、これまで別に開催していた「ミカン品評会」や「干しシイタケ共進会」を合同でおこなったほか「考える消費者展」や「植木苗木の展示即売」それに伊予長浜電報電話局による「電話のあれこれ展」と「昭和電工製品展」の特別出品、さらに「各社自動車展」「農機具および農機エンジン展」「らん（花）展」「シイタケ乾燥機展」などの協賛出品も加わって、これまでにない多彩なものとなりました。

第一会場二階には、ことしも地場産業として長い歴史をもつゲタやサンダルなど木工製品、ろう、ミカンやクリのかん詰、文化燃料町の誘致工場である長浜化成のはきもの、宗栄産業の縫製品、カルビー製菓のカッパえびせん、それに洋菓子組合のタルトやモナカ、デコレーションケーキなど商工業製品とともに、景品のもらえるアンケートコーナーが人気を集めていたほか、電話のあれこれ展も特設され、展示されたプッシュホン（押しボタン式電話機）などが人気を呼んでいました。また一階では、ミカンの品評会と干しシイタケ共進会が相かわらずの人気で、時おり通路はいっぱいになり、陳列されたシイタケやほだ木に見入る婦人や後継者らしき若者の姿も見うけられました。

一方、ミカン娘県代表の工藤幸子（櫛生）さんらを起用しての即売場の方も、市価の半額の値段ということで人気上々、ミカン、干しシイタケ、カッパえびせん、かん詰などがなかなかの売行き。また、第三会場でも植木、苗木の即売が好評で、つつじ、ひいらぎ、さざんかなど、市場から取り寄せた六百本がほとんど売り切れました。

今回の物産展の特徴としてはパネルによる資料の展示が多く、とくに第二会場では畳二枚もの大きさのパネルに色分けして書いた農林水産関係の資料が入場者の足を止めていました。

なお、干しシイタケ共進会およびミカン品評会の入賞者はつぎのとおりです。

## 干だより

### お子さまの進学に学資保険を!!

郵便局の簡易保険に、「傷害特約・つき・学資保険」が誕生しました。

最近、高校、大学への進学率は年々高くなっており教育費もまたうなぎのぼりの状態で急にまとまった学資金をといっても大変です。

そこで、計画的に進学期に合わせて学資金が確保でき、そして万一のときの保障もするというのがこの保険で、つぎのようなしくみになっています。

①進学年令に合わせて満期になるようにしてあります。

高校進学用は十五才満期で、加入年令は被保険者が0才から十才まで、契約者が二十才から五十才までとなっています。

大学進学用は十八才満期で、加入年令は被保険者が0才から十二才まで

契約者が二十才から五十才までとなっています

②保険金は進学前に、配当金を加えてお支払いします。

十五才満期学資保険は高校入学年令である十五才どきに、保険金に配当金を加えてお支払いします。

十八才満期学資保険は高校入学年令期に保険金の一割を、大学入学年令の十八才満期どきに、残りの九割に配当金を加えてお支払いします。

③契約者に万一のことがあったときには、それ以後の保険料払込みは要しませんが、保険金は保障します。

④傷害特約付きですから、被保険者が交通事故や思わぬ災害で五日以上入院されたときは、一日につき保険金の千分の一（四か月分まで）の入院保険金を。身体に障害を生じたときは、その程度に応じ保険金の全額から一割までの傷害保険金を。死亡されたときは、保険金の三倍をお支払いします。

### ポスト増設

次のとおり郵便ポストを増設しました。せいぜいご利用ください。

①本町四丁目北角（切手販売所＝バス停・矢野商店）

②長浜中学校前（切手販売所＝高木文房具店）

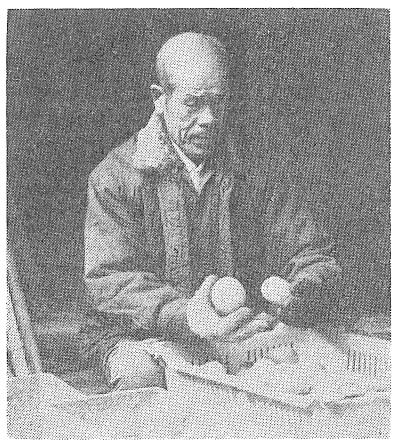
## 県健康優良老人に

# 出海の丈太郎さん 青島のチサト

出海の篠田丈太郎さん（七十一歳）と青島の古中チサトさん（八十四歳）はこのほどおこなわれた愛媛県健康優良老人審査会で、県老人クラブ連合会長表彰を受けました。

この審査会は、愛媛県老人クラブ連合会と同社会福祉協議会がお年寄りの健康診断の受診率を高めることをおもなねらいとして毎年満七十才以上の方を審査の対象におこなっているもので、審査の要領は、各老人クラブから、男女一人ずつ（市は二～三人）選ばれた代表が、体格、血色、皮ふ緊張、歯、血圧、脊腰の曲がり方、言語機能、歩き方目、耳などについて医師の診察を受け、健康度を採点してもらい、その中の最高得点者男女一人ずつが市町村の代表となり、県の審査会（書面審査）に出場することになっています。

長浜町でも今回町内の約二十の老人クラブから四十人ほどが審査を受けた結果篠田さんと古中さんが町代表となり、県の審査会に出場。さらに県の審査会では県下二十一の市町村から男四十二人、女十五人の代表が出場して健康度が審査されました。その結果、知事表彰に二人、県老人クラブ連合会長表彰に十八人、県社会福祉協議会長表彰に五人の方々が選ばれ、本町の代表二人もめでたく老ク連合会長表彰となったものです。



**男性代表・篠田丈太郎さん**（出海）↑
日課は，若い人と同じにみかんつくり。楽しみは1合5勺の晩しゃく。間食をしないこと，腹八部の食事が健康の秘決なのかな？という。

**女性代表・古中チサトさん**（青島）→
日課は，若嫁さんの編みものの手伝いだということ。潮のよくひく天気のよい日は，テングサやワカメ取りにも出かけるという

**二人の健康度**
足腰強健，目よく見え，耳よく聞こえる，話しことばは快調，血圧良好，血色よし，気分明るくほがらか，食べもの好ききらいなし。

## 特賞に一宮、菊地さん

### —香信の部—

【特賞】一宮泰忠（戒川）
【一等賞】上田虎雄、菊地徹、坂井寛（豊茂）、加納勝利（須浜）
【二等賞】小西角衛、山下晃（柴）、大野和徳（下須戒）、渡辺シゲミ、水本治年（豊茂）、田中晋（須沢）、増田太洋（櫛生）

### —どんこの部—

【特賞】菊地千代子（豊茂）
【一等賞】上田諭（豊茂）
【二等賞】菊地徹、楠野孝行、増田勝利（豊茂）

### 干しシイタケ共進会入賞者

（第2位まで掲載）

## グループは明東地地区

【一等賞】豊茂の明東地地区
【二等賞】豊茂の下村A地区
【三等賞】大越の叶松地区

## 知事賞に津田さん

### ミカン品評会入賞者

【知事賞】津田龍雄（今坊）【青果連会長賞】藤堂英男（今坊）【町長賞】村本武則（出海）細川太郎（黒田）石山知常（出海）
【組合長賞】城戸孝博（今坊）、鎌田彦市（出海）、久保久吉（黒田）、松田睦男（櫛生）、井上清中野義徳（黒田）
【特別賞】飛田盛重、山本始（豊茂）、洲尾茂、沢田一（今坊）、植村ミドリ（出海）、久保弘（豊茂）

## ゴミ集め・・・・

### 三が日はおやすみ

お正月三が日のゴミ収集はおやすみさせていただきます。

なお年末は十二月三十一日の正午まで収集し、年始は一月四日から予定どおりで収集を開始します。

## 有線放送電話番号簿加除訂正表

有線放送電話も番号で申し込みませんとおつなぎできません。ですからつぎの加除訂正表は、いますぐ電話帳に転記してください。

### 新規加入

| ページ | 氏名 | 番号 | 部落名 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 2 | 装飾 | 3—443 | 駅前通 | 美術 |
| 11 | 音治 | 3—518 | 水場 | 本業 |
| 21 | 数雄 | 3—364 | 山際 | 繍 |
| 29 | 清市 | 139 | 大保 | 日刺 |
| 33 | あや | 96 | 松本 | |
| 33 | 起栄 | 122 | 今浜 | |
| 42 | 孫悟 | 372 | 須沢 | |
| 72 | 市 | 533 | 道上 | |

### 脱退

| ページ | 氏名 | 番号 | 部落名 |
|---|---|---|---|
| 5 | 出（笹尾） | 3—255 | 新地 |
| 47 | 橋本 | 133 | 海港 |
| 52 | 菊地生 | 71 | 奥 |
| 55 | 土居 | 7 | 久保田 |
| 58 | 渡辺恭一 | 143 | 下村 |

### 休止

| ページ | 氏名 | 番号 | 部落名 |
|---|---|---|---|
| 2 | 稲田歯科医院 | 3—275 | 紺屋町 |

### 氏名，番号，部落名などの変更

| ページ | 訂正前 | ページ | 訂正後 |
|---|---|---|---|
| 11 | 竹内敦徳　2—425 | 11 | 竹内敦徳　2—421 |

## この表はよく見えるところにはってご利用ください

（なお、実施日の前日と当日は有線放送でもお知らせします。予定変更のときも有線放送で。）

# 1月保健事業プログラム

### ジフテリヤ百日咳・破傷風混合予防注射

【該当者】

① ジフテリヤと百日咳の両方とも受けなければならない方
昭和45年6月1日から46年8月31日までに生まれたこどもさんと前年度3回接種されたこどもさん

② ジフテリヤだけ受ければよい方
来年（47年）度入学するこどもさんと現在小学6年生の児童

| いつ | 受付時間 | ところ |
|---|---|---|
| 7日 | 午後1・30～2・00 | 長浜町体育館 |
| 28日 | 午後1・30～2・00 | 長浜町体育館 |

つぎのような症状の方は接種できません。

1、有熱患者、心臓血管系、腎臓または肝臓に疾患のある方。
2、糖尿病患者、脚気患者、その他医師が予防接種をおこなうことが不適当と認める疾病にかかっている方
3、病後衰弱者または著しい栄養障害者。
4、アレルギー体質の方、またはけいれん性体質の方。妊産婦。

### 乳児健康相談

【該当者】

| いつ | 受付時間 | ところ | 該当者 |
|---|---|---|---|
| 11日 | 午後1・30～2・30 | 長浜町体育館 | 昭和46年5月1日から11月30日までに生まれたこどもさん |
| 19日 | 午前10・00～11・30 | 出海公民館 | 昭和46年1月1日から12月30日までに生まれたこどもさん |
| | 午後1・30～3・00 | 櫛生隣保館 | |